

令和3年11月度・残留農薬分析結果について

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、30点すべてにおいて残留農薬が一切検出されませんでした。

分析結果 (詳細)

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	はくさい	茨城	JA常総ひかり	検出なし	—	—	—
2	サニーレタス	茨城	四季菜くらぶ	検出なし	—	—	—
3	こねぎ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
4	だいこん	神奈川	JA三浦市	検出なし	—	—	—
5	にんじん	北海道	1105	検出なし	—	—	—
6	トマト	愛知	JAひまわり	検出なし	—	—	—
7	なす	高知	1107	検出なし	—	—	—
8	エシャレット	茨城	JAなめがたしおさい	検出なし	—	—	—
9	かぼちゃ	北海道	1109	検出なし	—	—	—
10	こまつな	千葉	1110	検出なし	—	—	—
11	トレビス	アメリカ	1111	検出なし	—	—	—
12	ながいも	青森	1112	検出なし	—	—	—
13	パセリ	茨城	1113	検出なし	—	—	—
14	ピーマン	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
15	ブロッコリー	群馬	JA全農ぐんま	検出なし	—	—	—
16	まいたけ	新潟	一正蒲鉾(株)	検出なし	—	—	—
17	もやし	静岡	1117	検出なし	—	—	—
18	九条ねぎ	京都	JA京都	検出なし	—	—	—
19	クレソン	栃木	(株)カワチ産商	検出なし	—	—	—
20	食用菊	秋田	秋田園芸連十文字バイオ研究会	検出なし	—	—	—
21	アボカド	メキシコ	1121	検出なし	—	—	—
22	パイナップル	フィリピン	1122	検出なし	—	—	—
23	きゅうり	愛知	JA豊橋	検出なし	—	—	—
24	えのきたけ	長野	JAながの	検出なし	—	—	—
25	ミョウガ	高知	JA土佐くろしお	検出なし	—	—	—
26	すだち	徳島	JA全農とくしま	検出なし	—	—	—
27	洋ナシ缶詰	南アフリカ	1127	検出なし	—	—	—
28	はちみつ	アルゼンチン	1128	検出なし	—	—	—
29	米(ななつぼし)	北海道	1129	検出なし	—	—	—
30	いか一夜干し	中国	1130	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

＜参考＞

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

228成分(殺菌剤58,殺虫剤96除草剤68,植物成長調整剤4,薬害軽減剤2)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。